

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
 東京都千代田区丸の内二丁目 2 番 1 号  
 プロスペクト・リート投資法人  
 代表者名 執行役員 西吉 健夫  
 (コード番号 8969)  
 資産運用会社名  
 プロスペクト・リート・アドバイザーズ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 築島 秋雄  
 問合せ先 取締役 I R・企画総務部長 二瓶 博和  
 TEL. 03-5221-8080

平成 22 年 1 月期 (第 9 期) 運用状況の予想の修正に関するお知らせ

プロスペクト・リート投資法人(以下、本投資法人といいます)は本日、平成 21 年 9 月 11 日に公表した平成 22 年 1 月期(平成 21 年 8 月 1 日から平成 22 年 1 月 31 日)における本投資法人の運用状況の予想について、下記の通り修正することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 1 月期(平成 21 年 8 月 1 日から平成 22 年 1 月 31 日)の運用状況の予想の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 口当たり 分配金	1 口当たり利益 超過分配金
前回発表予想(A)	2,252 百万円	910 百万円	357 百万円	356 百万円	4,740 円	—
今回修正予想(B)	2,252 百万円	910 百万円	216 百万円	215 百万円	2,862 円	—
増減額(B) - (A)	0	0	141 百万円	141 百万円	1,878 円	—
増減率(%)	0.0%	0.0%	39.5%	39.6%	39.6%	—

(注 1) 予想期末発行済投資口数 75,100 口

(注 2) 上記は現時点での運用状況の予想であり、実際の営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益及び分配金は変動する可能性があります。また、本予想は分配金の額を保証するものではありません。

(注 3) 金額は単位未満の数値を切り捨て、百分率は小数点第 2 位以下を四捨五入して表示しています。

2. 修正の理由及び今後の見通し

運用物件の稼働状況につきましては、ほぼ期初予想通りに推移しています。一方、第 1 回無担保投資法人債 50 億円の償還資金調達のため借入れを決定した第 12 回新規物件ローン(詳細は本日付けで別途開示していますので、当該開示をご参照下さい)の金融コストが、平成 21 年 9 月 11 日に公表した期初予想の前提を上回ったため、利益面の予想を減額修正するものです。

なお、支払利息および投資法人債利息は合計で、394 百万円(期初予想比 16 百万円増<前期比 55 百万円増>)の計上を前提としています。また、融資関連費用は 292 百万円(期初予想比 125 百万円増<前期比 163 百万円増>)の計上を前提としています。

本投資法人および資産運用会社は、企業価値および投資主価値の向上に向け、上記借入のリファイナンスや今後の資金調達等に関して、不動産市場安定化ファンド(官民ファンド)の利用や新規貸出先の開拓に加え、合従連衡を視野に入れた M & A 戦略など様々な手段・施策を推進し、財務基盤の強化および金融コストの抑制を図ります。

以上

本資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会  
 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.prospect-reit.co.jp>